

福島 活動報告

全学連福島現地行動隊
fzengakuren@yahoo.co.jp
<http://www.zengakuren.jp/>



福島大学と放医研の 連携協定締結弾劾！

申し入れを行う現地行動隊の学生⇒



福島大学当局に対する 申し入れ行動を行いました！

13日は、福島大学と放射線医学総合研究所の連携協定の締結式が行われるという情報が入ってきたので、急遽これに対する申し入れ行動を行いました（申入書は前号に掲載）。ちなみに情報源は放医研のウェブサイト。福大のサイトには、関係する情報は見当たりませんでした。

午後2時からの締結式を前に、福大生を先頭とした私たちは、駆けつけた労働者と共に申入書を持って総務課へ行きました。入戸野学長に直接手渡したいと要求しましたが、対応した総務課の職員は「今日は無理なのでこちらで預かる」の一点張り。さらに、当初は確実に学長へ届けるとハッキリ言わず、これに抗議すると「静かにしろ」、申入書の読み上げは「忙しい」から省略しろ等々、とても誠実に申し入れを受けるという対応ではありませんでした。結局、どこからか出てきた清水修二副学長に「確かに学長に渡す」ということを確認して受け取らせて来ました。行動の間、今回の協定締結についての

説明や釈明は全くありませんでした。もはやいかなる正当化も全く無意味であると悟ったのでしょうか。

これを書いている13日夜、福大のサイトを見ると、放医研と協定を締結した旨の「ニュース」がさっそく掲載されています。完全な事後報告。職員の対応からも、学生は大学運営には全く関係ない、企業へ出荷する「製品」なのだから何も考えずにおとなしく勉強していればいい、という思想を当局は隠そうともしていません。しかし、なによりも福大生が先頭に立って厳しく当局を追及し、大きな衝撃を与えることができました。福大生自身も、「スッキリした。行動することで敵がハッキリした」と語っています。新自由主義大学を学生の手に取り返すための一歩が確かに刻まれたと思います。学生をなめるな！学生の力を存分に発揮して、大学を変え、原発を廃止しよう。（と）